

One Osaka!
大阪維新の会
おおさかいしんのかい

めざせ! One大阪
ISHIN TIMES
維新タイムズ Vol.1
令和6年度

発行 大阪維新の会
大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
〒540-8570
大阪府中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府庁内)
TEL (06) 6946-5390
FAX (06) 6946-5391



大阪維新の会
大阪府議会議員

うおもり
魚森ゴータロー

の府政報告

**世界との交流 未来社会を体験できる
ワクワクするような大阪・関西万博へ!**

大阪府議会2月定例会は、吉村知事提出の総額3兆1,972億円の令和6年度一般会計当初予算案などを可決して、3月22日に閉会しました。私は、令和6年度においても、吉村知事を支えながら、万博をインパクトに成長し続ける大阪を実現すべく全力を尽くしてまいりますので、ご意見、ご要望を賜りますようお願いいたします。



今議会での魚森ゴータローの質問を **動画で** ご覧いただけます。



吉村洋文知事

大阪維新の会大阪府議会議員

魚森ゴータロー

〒534-0014 大阪市都島区都島北通2丁目17-2
TEL (06) 6167-9966 FAX (06) 6167-9956
URL <http://www.uomori.net/>

OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO 2025 25年後の自分と会える!

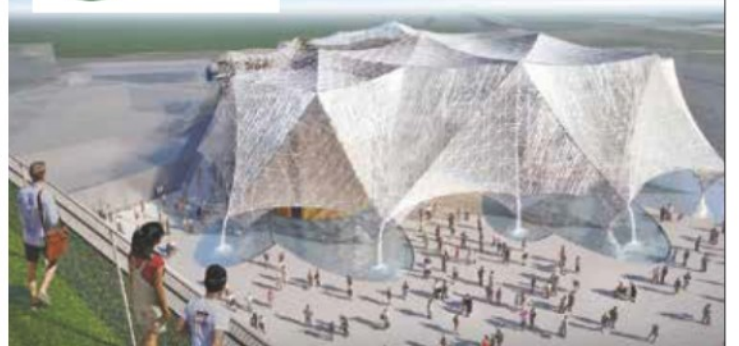
大阪パビリオンの「REBORN体験ルート」

2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会が展示概要を発表 (3月25日)

「REBORN」をテーマに、「いのち」や「健康」の観点から、子どもから大人までが楽しみながら、ミライの大阪の可能性を感じることができる展示体験を提供。



「大阪パビリオン」の外観イメージ



メイン展示の
「REBORN」

ミライの自分 (PHRポッド、ライド、ミライの自分)
イメージ図提供: 2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会

来場者の医療や健康などの情報である「PHR (パーソナルヘルスレコード) データ」を元に、それぞれの25年後の姿のアバターを形成する。その後、パビリオン内での未来のヘルスケア体験などを経て、アバターが生まれ変わった姿になる。

ミライのヘルスケア



栄養・身体・心に関する様々なミライのヘルスケア体験を提供

ミライのフード



PHRをもとに、ミライのヘルスケアフードを提供

ミライのエンターテインメント



ARグラスなど先端技術を用いたXR(※2)シアター

※1 PHR (パーソナル・ヘルス・レコード): 個人の健康等に関する情報 ※2 XR (クロスリアリティ): 「VR (仮想現実)」 「AR (拡張現実)」 「MR (複合現実)」 といった先端技術の総称

大阪維新の会 大阪府議会議員団の府政報告 (令和6年2月定例会)

令和6年度

大阪府当初予算が成立 **3兆1,972億円**

(一般会計)

「成長と未来への投資の好循環」を作る勝負の年 吉村知事



吉村洋文知事

成長産業の創出・育成

健康・医療関連産業のリーディング産業化

「中之島 Qross」における再生医療の実用化・産業化の加速 **3.4億円**

再生医療の実用化・産業化を加速させるため、2024年開業予定の「中之島 Qross」(大阪市)において、医療機関、企業、スタートアップ、支援機関等の交流・共創を促進するとともに、再生医療の情報発信等を実施



中之島Qross (イメージ) 出典:一般財団法人未来医療推進機構・IP

●「交流・共創・発信」の推進

リーディングプロジェクト創出に向けた支援や中之島Qrossのポテンシャルを実感してもらうための拠点ツアー、「未来の医療プレEXPO」の実施等に取り組む

●スタートアップの成長支援

新たな共同研究を進めるにあたり必要な実行可能性の調査・資金調達等に係る経費を支援

●拠点の整備・活用

公的な機能として設置する、「交流・共創・発信」の場の整備に対して補助



中之島Qrossの機能 (イメージ)

健都・彩都における取組み推進

0.2億円

●健都における社会実装の促進

ヘルスケア関連の革新的技術・サービスの展示等を行う「健都万博(仮称)」の開催(2025年度予定)に向けた企画・検討や住民参加型の技術体験会等を先行実施

●彩都における創業拠点の維持・向上

上場企業等を輩出してきた「彩都バイオイノベーションセンター」の運営への補助

人材育成・次世代への投資

高校や大阪公立大学等の授業料無償化

高等学校等の授業料無償化

573.3億円 うち、一般財源 228.6億円

高校等の授業料について、公・私立とも、所得や世帯の子ども的人数に制限なく完全無償化

対象: 府立高校、府内国・市立高校等、大阪公立大学工業高等専門学校(本科1~3年生)、府外国公立高校等(近畿1府4県)、私立の高校・専修学校・各種学校に通う府民 ※私立高校等は就学支援推進校が無償化の対象

無償化制度の経過措置(高校・大学・大学院のイメージ)

2024年度 対象: 高校 3年生 大学 4年生 大学院 2年生

2025年度 対象: 高校 2・3年生 大学 2~4年生 大学院 1・2年生

2026年度 対象: 高校 1~3年生 大学 1~4年生 大学院 1・2年生

※大学・高校ともに、2024年度から段階的に所得制限を撤廃

2024年度 近畿2府4県の就学支援推進校の指定状況 (2024年2月13日時点)

	大阪府	滋賀県	京都府	兵庫県	奈良県	和歌山県
全日制高校	94校	0校	1校	2校	2校	8校
通信制高校	10校	1校	1校	1校	0校	2校
専修・各種学校	27校	0校	1校	2校	1校	2校

※府内の高校等の教育活動等を寄附を通じて支援する「母校応援ふるさと納税制度」を創設

●2024年4月~私立高校等を寄附対象に追加、2025年4月~寄附を活用して学校を支援

●対象校: 府立高校等・府内の私立高校、専修学校(高等課程)、各種学校(就学支援金対象校のみ)

大阪公立大学等の授業料等無償化

25.2億円

大阪公立大学等の授業料・入学金について、所得や世帯の子ども的人数に制限なく完全無償化

対象: 大阪公立大学・大学院・法科大学院、大阪公立大学工業高等専門学校(本科4~5年生・専攻科1~2年生)等に通う府民

大阪城の東側に1万人規模のアリーナや新駅 空飛ぶクルマ離着陸場も整備

2月13日、吉村知事が、万博やカジノを含む統合型リゾート(IR)の会場となるベイエリアを「ニシ」の拠点としたうえで、「ヒガシ」の拠点とする大阪城東部地区のまちづくり方針が決まりました。アリーナや新駅、空飛ぶクルマの離着陸場など、2028年春を目標に整備するとしています。



大阪府・市、経済界、学者等による「大阪城東部地区まちづくり検討会」が同地区の開発方針を了承して決定したものです。

府と市は、大阪城の東側に2025年秋に開校予定の大阪公立大学森之宮キャンパスを中心としたまちづくりの方向性を、大学や大阪メトロと検討してきました。

吉村洋文知事 ここにしかないような東の拠点をつくりあげたい。非常にわくわくしている!



新駅のデザインパース (Osaka Metro発表資料(令和4年12月21日)より) ※計画地南東より見た場合のイメージであり、今後変更になる可能性がある。



うめきた2期区域の先行まちびらき 令和6(2024)年9月6日に決定!!

大阪府・大阪市では、西日本最大の鉄道ターミナル駅前に立地し、関西広域からの高いアクセス性を有するうめきた2期区域において、都心部におけるこれまでにない魅力をもった大規模な「みどり」の空間の創出や、ライフデザイン・イノベーションをテーマとした新産業の創出拠点の形成などにより、「『みどり』と『イノベーション』の融合拠点」の実現をめざしています。そのうめきた2期区域(グラングリーン大阪)の先行まちびらきが本年9月6日に行われます。

今後は、令和7年(2025年)の大阪・関西万博の開催までに段階的なまちびらきを行い、令和9年度(2027年度)には全体まちびらきを予定しています。

国内外から多くの人々が来訪する大阪・関西万博に先がけて、大阪の玄関口となる、うめきた2期区域の先行まちびらきを行うことで、大阪・関西万博をより一層盛り上げ、大阪・関西の発展をけん引するとともに国際競争力の強化に資する拠点の形成を推進します。



公園完成イメージ

府民の意識調査

大阪・関西万博開催の意義や効果について、期待することは?

- ①国内外からの多数の来場者による大阪・関西経済の活性化...26.9%
 - ②地元パビリオン(大阪館)による大阪・関西の魅力発信...25.0%
 - ③空飛ぶクルマや待ち時間ゼロゲートなど最先端技術の開発・実装...21.7%
 - ④高速道路や鉄道などの会場アクセスの充実...21.3%
 - ⑤建設費のコスト管理・削減及び事業計画の見える化などの情報公開...20.9%
- (複数回答 上位5項目) (令和6年2月6日~8日 大阪府民1,595人対象にインターネット調査)

大阪府域での期間を限定した「ライドシェア」導入について

